

積水化学

自然に学ぶものづくり
研究助成プログラム

若手育成を目的に、「若手奨励賞」を博士課程まで拡充しました

募集対象

自然に学んだ基礎サイエンスの知見を活かし、「自然」の機能を「ものづくり」に活用する研究

※国内の研究機関所属の研究者なら
どなたでも応募可能

助成件数・金額

助成総額 3,600万円

自然に学ぶものづくり本賞

1件最大300万円 12テーマ程度

※過去に当助成を受けた研究も応募が可能です(ステップアップ)

若手奨励賞

1件最大100万円程度 10テーマ程度

※40歳以下を別途、博士課程(後期)も応募可

助成研究期間

2026年10月～2027年9月

募集期間

2026年5月7日(木)より6月30日(火)

結果通知

2026年9月上旬 メールにて通知

応募詳細

下記事務局HP・もしくはQRコードから
アクセスをお願いします。<https://www.sirnet.co.jp/shizen/>

HP

2025年度採択テーマ一覧

■ 本賞

- 渡り鳥の方位検知機構に学ぶ新機能ジラジカル分子の設計と合成
- 女王アリに学ぶ長期間にわたる常温での精子貯蔵方法のしくみとその応用
- 超並列構造と階層構造が協働する脳神経回路の作動原理の解明と次世代人工知能への応用
- 原核生物のRNA誘導性システムの進化を辿り新たな分子ツールを創出する
- 細胞内の蛋白質分離システムから学ぶクロマトグラフィ不要の蛋白質フォールディング促進
- セルラーゼに学ぶPETase改良研究
- ビタミンB2の生体機能から学ぶ持続可能型有機触媒反応の開発

- 糖の直接異性化による非天然糖の合成
- 天然色素に学ぶ蓄電材料の開発
- 甚大災害被害に学ぶ気候変動下のレジリエントな国土づくり
- 多様な感覚情報を統合し記憶を形成するシステムの理解から認知機能の改善へ
- 多様なバクテリアに学ぶ構造の非対称性を活用した多様な環境での適応的歩容生成術
- 植物が発する「分子シグナル」に学ぶ、共生菌を栄養循環型農業に活かす技術

■ 若手奨励賞

- 酵素模倣型錯体をキャリアとする省エネルギー型CO2回収技術の創出
- 河川の自浄作用に学ぶナノサイズ無機系吸着材の開発
- 動物の非対称走行に学ぶ4脚ロボットの機敏な運動制御
- 火山由来の硫黄循環に学ぶ、廃硫黄を固定・循環する新規ポリマー材料の開発
- 生物の湿潤剥離機構に学ぶ湿度応答型接着材料の開発

- 哺乳類の獲得免疫機構に学ぶ低分子交差親和性抗体の産生誘導
- 自然界に学ぶ結晶形成機構を応用した尿路結石発症リスク予測技術の開発
- テッポウエビに学ぶキャビテーション誘起型ラジカル反応系の創製
- 化石に学ぶ焼却灰埋立施設から浸出するカルシウム成分の抑制
- 「眼」に学ぶリアルタイム流体解析デバイスの開発

■ 問い合わせ先

積水化学 自然に学ぶものづくり 研究助成プログラム事務局
(株) 積水インテグレートリサーチE-mail: shizen@sekisui.com
主催: 積水化学工業株式会社